平成２６年度　　事務事業評価シート

章	1	やさしさと共生するまち
節	2	市民一人ひとりが生涯を通じて健康に暮らせるまちをつくる
施策	Ⅲ	地域医療の充実
目標		市民がいつでも適切な医療サービスを受けることができるよう地域医療体制の確保と救急医療体制を整備する。

	指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	目標値 H27
指標①	小児救急医療体制（西胆振医療圏において輪番制により、小児科医が休日・夜間等における小児の重篤患者への対応による通年24 時間体制）	時間体制	未実施	24	24	24	24	24	－	24
指標②	休日等の歯科医院の開院日数	日	24	24	24	24	24	20	－	24
指標③	広域救急医療対策の日数（西胆振医療圏において輪番制により、休日・夜間等における重篤患者への対応による通年24 時間体制）	時間体制	24	24	24	24	24	24	－	24
指標④	救急救命士の養成者数	人	16	19	20	21	20	21	－	18
指標⑤	普通救命講習の受講者数	人	1,973	5,454	6,263	6,892	7,962	8,934	－	6,400

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1　地域医療体制の確保	①　地域医療体制の確保	・市民の多様な医療需要に応えるため、かかりつけ医の普及を図るとともに、医療機関の機能分担と連携の促進に努め、きめ細かな医療体制の確立を図ります。 ・休日における歯科医療体制の充実を図ります。 ・厚生年金病院が公的な病院として存続できるよう地域一体となり国へ要請を行なっていきます。
1-②	1　地域医療体制の確保	②　包括的な医療サービスの提供	・高齢化の進行や生活習慣病の増大など疾病構造の変化などにより、在宅医療や緩和ケア（病気の苦痛の軽減）の必要性が高まっていることから、患者や家族の意向を尊重したサービスの提供を推進します。
2-①	2　救急医療体制の整備	①　救急医療体制の整備	・医療機関の協力を得ながら、休日・夜間における救急患者に対する初期救急から2次救急までの救急医療体制の保持と質的向上に努めます。 ・小児科医による24時間救急医療体制の整備充実を図ります。 ・救命率向上のため、正しい心肺蘇生法が実施できるよう普通救急講習を行うなど、救急に関する意識の普及啓発を推進します。 ・主要な公共施設に自動体外式除細動器を整備し、運動中などの突然死の防止を図ります。
2-②	2　救急医療体制の整備	②　救急救命体制の整備	・救急救命士を養成し、適正配置に努めるとともに、高規格救急車、救急資機材の充実を図り、高度な救命処置ができる救急体制の整備に努めます。

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do：事業概要：事業の目的	年度	対象者等（※ハード事業の場合は、施設名を記載）	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標：指標名	単位	H24実績	H25実績	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【 単位 ： 千円 】：名称		H24決算	H25決算	H26予算	H27予算案	H28予算案	H29予算案	Check：第2期基本計画第3次実施計画期間中（H24～H26）における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action：今後の事業の方向性【H27以降】
1	1-①	地域医療対策事業 12311003	保健福祉部	健康推進G	S50	－	ソフト	一般会計	歯科に関する急患診療医制の定着化を図り、市民の急病患者の医療確保を図ることを目的とする。また、室蘭歯科医師会と連携して地域歯科保健の充実を図る。	H24	休日の歯科救急患者	休日及び年末年始の歯科救急診療を室蘭歯科医師会に委託して実施した。 【実施事業名】歯科救急医療業務 室蘭歯科医師会が行う「口腔がん検診」、「いい歯の日イベント」に協賛する。		利用人数	人	65	57	74	74	74	74	国庫支出金								H24以前	これまでの歯科に関する急患診療医制の定着化に加え、地域歯科保健の充実を図るために、室蘭歯科医師会が行う検診やイベントに協力する。	維持	救急医療は市民の健康と生命を守るために必要不可欠である。医療資源を効果的に活用し市民が利用しやすいものとすることは、市の役割である。	歯科救急患者に対する診療所の確保は必要不可欠なことから、今後についても事業を継続していく。
																						道支出金													
										H25	上記のとおり	上記のとおり										地方債								H25	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他													
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中										一般財源		590	598	673	673	673	673	H26	上記のとおり			
																						合　計		590	598	673	673	673	673					
2	2-①	救急医療対策事業（小児救急医療支援事業） 12321002	保健福祉部	健康推進G	H18	－	ソフト	一般会計	小児重症救急患者に対する医療を確保することにより、地域医療の充実を図ることを目的とする。	H24	小児重症救急患者	西胆振医療圏2病院の輪番制により、休日及び夜間の診療体制を整え、小児重症救急患者の診療確保をするための事業に対して費用の一部を負担した。 【対象範囲】西胆振6市町 【対応病院】日鋼記念病院、製鉄記念室蘭病院		診療体制を確保した日	日	365	365	365	365	365	365	国庫支出金								H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	救急医療は市民の健康と生命を守るために必要不可欠である。医療資源を効果的に活用し市民が利用しやすいものとすることは、市の役割である。	小児救急患者に対する病院の確保は必要不可欠なことから、今後についても事業を継続していく。
																						道支出金													
										H25	上記のとおり	上記のとおり										地方債								H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他	保健衛生費寄付金（室蘭・登別総合健診センター特定寄付分）			1,400	1,400	1,400	1,400					
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中										一般財源		2,200	2,199	964	964	964	964	H26	上記のとおり			
																						合　計		2,200	2,199	2,364	2,364	2,364	2,364					

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do 事業概要 事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標 指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】 名称	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案	Check 第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H26)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action 今後の事業の方向性【H27以降】
3	2-①	応急手当普及啓発活動資器材整備事業 12321003	消防	警備G	H18	－	ソフト	一般会計	市民を対象に、救命のための一次救命処置の知識・技術を普及するために開催する各種救命講習会に使用する資器材の整備を図ることを目的とする。	H24	各種救命講習会参加者	各種救命講習会で使用する心肺蘇生訓練人形（小児）を整備した。 【心肺蘇生訓練人形を使用した講習会】 一般救急講習会、普通救命講習会Ⅰ、普通救命講習会Ⅱ、普通救命講習会Ⅲ、上級救命講習会	登別市応急手当普及啓発活動実施要綱	訓練人形整備数 ※人形は、講習の目的により機能が異なる。	体	1	1	0	1	1	1	国庫支出金							H24以前	各種講習会で使用する人形について、一般的な耐用年数を経過していることから、応急手当普及啓発活動資器材整備計画（平成17年度開始）に基づく、計画的な購入を行っている。	維持	市民の救命講習会は救急隊到着前の一次救命処置であり、救命のためには不可欠な行為であることから、この講習会で使用する資器材の整備、更新を図ることは必要である。	資器材のうち、経年劣化の著しいものから順次更新整備するとともに、一人でも多くの市民が心肺蘇生法等を行うことができるよう、幅広い市民を対象とした救急講習会を実施していくことにより、救急車到着前に必要な処置（救命処置）を行うことができる市民の拡大を図っていく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり 【心肺蘇生訓練人形を使用した講習会】 一般救急講習会、普通救命講習会Ⅰ、普通救命講習会Ⅱ、上級救命講習会	上記のとおり								地方債							H25	上記のとおり			
														各救命講習会参加者	人	1,070	972	1,000	1,000	1,000	1,000	その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり								一般財源		184	195	0	233	233	233	H26	上記のとおり			
																					合 計		184	195	0	233	233	233					
4	2-①	救急医療対策事業（救急医療啓発普及事業） 12321004	保健福祉部	健康推進G	H10	－	ソフト	一般会計	一次救急患者（かぜによる高熱や家庭では処置できない切り傷等の症状で診察・治療を必要とする患者）に対する医療を確保することにより、地域医療の充実を図ることを目的とする。	H24	一次救急患者	登別・室蘭市内の５病院の輪番制により、休日及び夜間の診療体制を整え、一次救急患者の診療を確保するための事業に対して費用の一部を負担した。 【対象範囲】登別市・室蘭市 【対応病院】市立室蘭総合病院、日鋼記念病院、製鉄記念室蘭病院、登別厚生年金病院、大川原脳神経外科病院		診療体制を確保した日	日	365	365	365	365	365	365	国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	救急医療は市民の健康と生命を守るために必要不可欠である。医療資源を効果的に活用し市民が利用しやすいものとすることは、市の役割である。	一次救急患者に対する病院の確保は必要不可欠なことから、今後についても事業を継続していく。
																					道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり									地方債								H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	登別・室蘭市内の５病院の輪番制により、休日及び夜間の診療体制を整え、一次救急患者の診療を確保するための事業に対して費用の一部を負担する。 【対象範囲】登別市・室蘭市 【対応病院】市立室蘭総合病院、日鋼記念病院、製鉄記念室蘭病院、ＪＣＨＯ登別病院、大川原脳神経外科病院									一般財源		1,594	1,601	3,920	3,920	3,920	3,920	H26	事業内容に変更はありませんが、負担金の積算については考え方を変更。			
																					合 計		1,594	1,601	3,920	3,920	3,920	3,920					
5	2-①	救急医療対策事業（広域救急医療対策事業） 12321005	保健福祉部	健康推進G	S52	－	ソフト	一般会計	二次救急患者（入院や手術を必要とする患者）に対する医療を確保することにより、地域医療の充実を図ることを目的とする。	H24	二次救急患者	西胆振医療圏7病院の輪番制により、休日及び夜間の診療体制を整え、二次救急患者の診療を確保するための事業に対して費用の一部を負担した。 【対象範囲】西胆振6市町 【対応病院】市立室蘭総合病院、日鋼記念病院、製鉄記念室蘭病院、登別厚生年金病院、大川原脳神経外科病院、伊達赤十字病院、洞爺協会病院		診療体制を確保した日	日	365	365	365	365	365	365	国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	救急医療は市民の健康と生命を守るために必要不可欠である。医療資源を効果的に活用し市民が利用しやすいものとすることは、市の役割である。	二次救急患者に対する病院の確保は必要不可欠なことから、今後についても事業を継続していく。
																					道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり									地方債								H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	西胆振医療圏7病院の輪番制により、休日及び夜間の診療体制を整え、二次救急患者の診療を確保するための事業に対して費用の一部を負担する。 【対象範囲】西胆振6市町 【対応病院】市立室蘭総合病院、日鋼記念室蘭病院、ＪＣＨＯ登別病院、大川原脳神経外科病院、伊達赤十字病院、洞爺協会病院									一般財源		8,187	8,206	8,228	8,228	8,228	8,228	H26	上記のとおり			
																					合 計		8,187	8,206	8,228	8,228	8,228	8,228					

		国庫支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	合計
全会計 合計	H24 決算	0	0	0	0	12,755	12,755
	H25 決算	0	0	0	0	12,799	12,799
	H26 予算	0	0	0	1,400	13,785	15,185
	H27 予算案	0	0	0	1,400	14,018	15,418
	H28 予算案	0	0	0	1,400	14,018	15,418
	H29 予算案	0	0	0	1,400	14,018	15,418
一般会計 合計	H24 決算	0	0	0	0	12,755	12,755
	H25 決算	0	0	0	0	12,799	12,799
	H26 予算	0	0	0	1,400	13,785	15,185
	H27 予算案	0	0	0	1,400	14,018	15,418
	H28 予算案	0	0	0	1,400	14,018	15,418
	H29 予算案	0	0	0	1,400	14,018	15,418